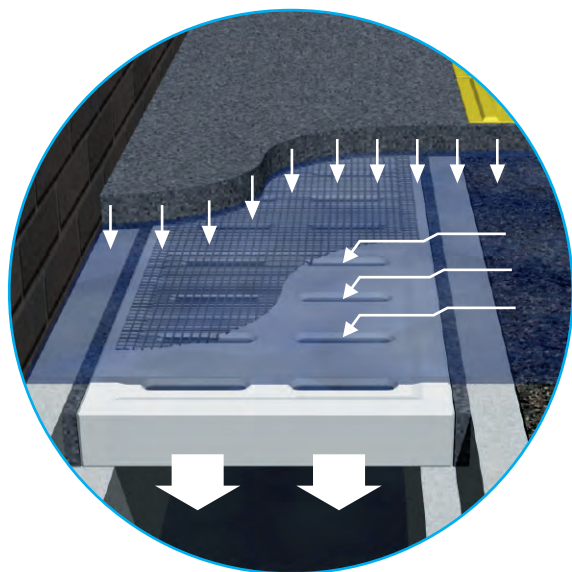


レインスルー

「NETIS掲載期間終了技術(QS-070021-VE)
特許登録第5010770号



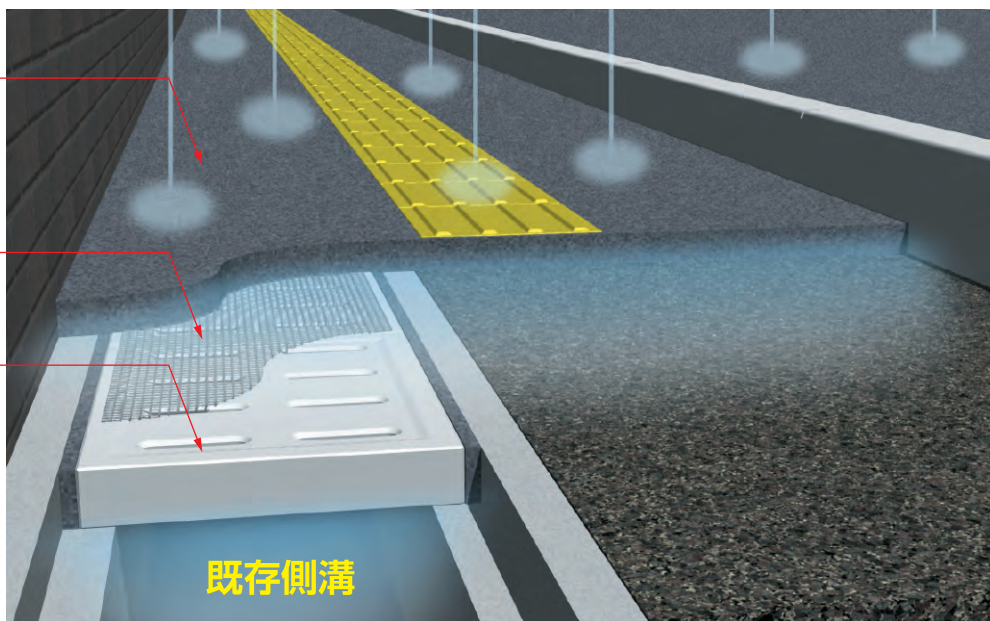
特長

1. 既存側溝をそのまま使用することで、撤去、新規設置の必要がなく、工期(即日復旧)、工事費を大幅に削減できます。
2. 全面をアスファルト舗装で施工するため、継ぎ目のない、安全、安心な歩行空間を創造できます。
3. 表層アスファルトを浸透した水が、直接集水穴を通して側溝に流れ込むため、高い集水能力を持っています。
5. レインスルー、及び繊維ネットが無機素材のため、腐食の心配がありません。
6. 誘導ブロックの周辺をアスファルト舗装とすることで、誘導ブロックとアスファルトとの輝度比2.0以上を確保することができます。

透水性アスファルト

繊維ネット工法
【特許第 3283598 号】

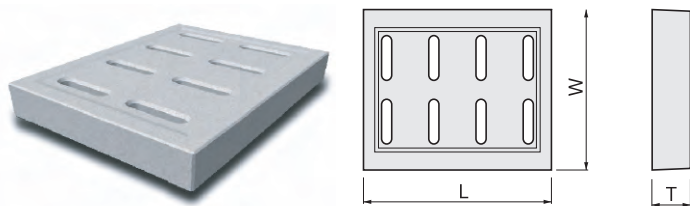
レインスルー



施工前 → 施工後



製品規格



繊維ネットについて

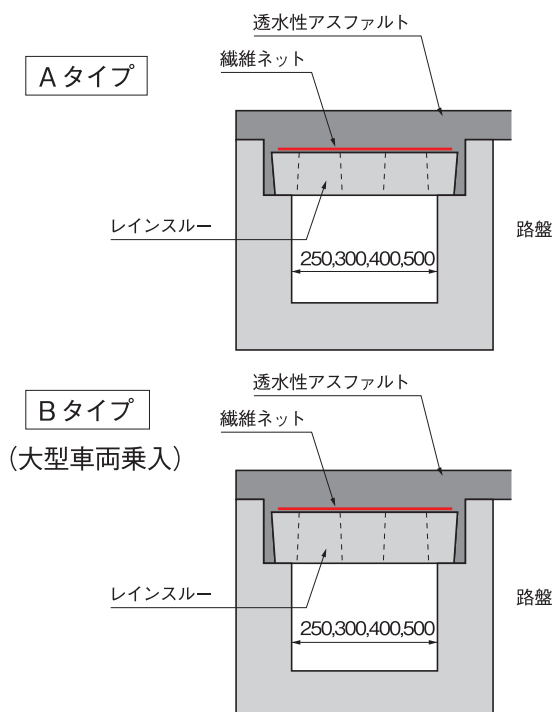


製品概要:耐アルカリ性ガラスネット
製造元 :日本電気硝子株式会社

※400,500用の集水穴は6穴、密粒度用は穴無しになります。

荷重条件	呼称 (水路幅)	製品寸法 (mm)			参考重量 (kg)
		幅(W)	長さ(L)	厚さ(T)	
Aタイプ (標準品)	250	330	500	55	18
	300	380	500	60	23
	400	480	500	70	34
	500	590	500	85	50
Bタイプ (大型車両乗入れ)	250	330	500	70	23
	300	380	500	80	30
	400	480	500	100	49
	500	590	500	120	71
密粒度用300	300A	380	500	60	26
	300B	380	500	80	34

施工構造



参考施工歩掛り

10m当り

項目	仕様	数量	単位
蓋版撤去		20	枚
コンクリート取り壊し	側壁部	—	m ³
殻運搬処理		—	m ³
レインスルー		20	枚
繊維ネット		10	m
世話役	レインスルー、ネット設置	0.02(0.06)	人
普通作業員	同上	0.26(0.48)	人
諸雑費	× 労務費	10	%
表層(排水性混合物)	機械 厚さ:40(mm)	5.20	m ²

※()数値は 400B、500A の場合

※諸雑費には繊維ネットの加工・設置手間が含まれています。

施工写真

▼施工前



▼施工中(レインスルー敷設)



▼施工中(繊維ネット敷設)



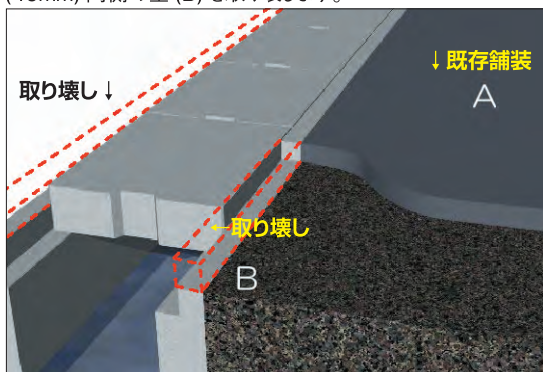
▼施工後



■レインスルー:施工手順

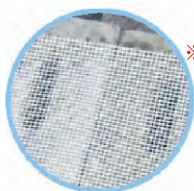
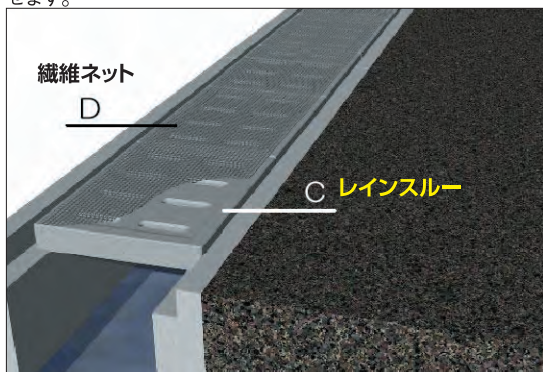
1. 取り壊し

既存の蓋を撤去し、既存舗装 (A) を切削する際に、舗装厚分 (40mm) 両側の壁 (B) を取り壊します。



2. 製品敷設

側溝にレインスルー (C) を敷設し、その上繊維ネット (D) をかぶせます。



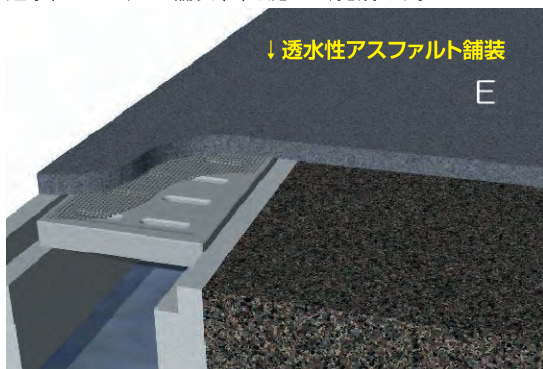
※繊維ネットを使用することで、
アスファルト舗装のクラック
抑制効果も期待できます。
<特許第 3283598 号>

▼専用グレーチングも用意しております。



3. アスファルト施工

透水性アスファルト舗装 (E) を施工し、完成です。



レインスルー工法は、**振動コンパクタによる人力施工**をお願い致します。



※側溝掛りとレインスルーの隙
間にアスファルト合材、モルタル
等を充填することで、ガタツ
キを抑えます。

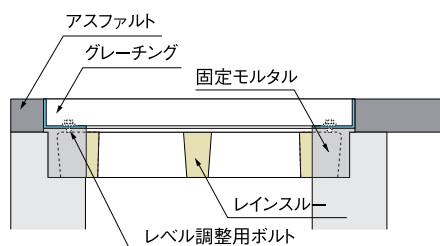


■レインスルー:専用グレーチングの御紹介

L=1000mm タイプ

(L=500mm タイプもございます)

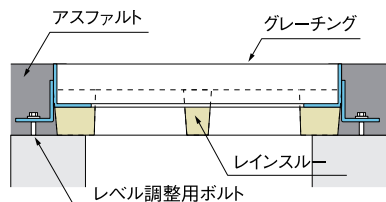
■施工断面図 (1)



※写真は施工断面図(1)の例です。
グレーチングは仮置のため裏返し状態。

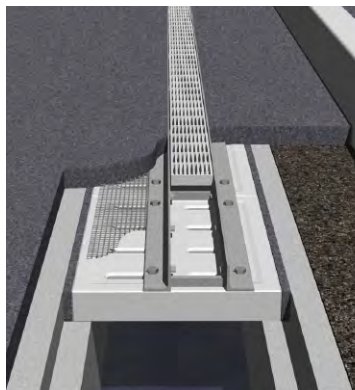
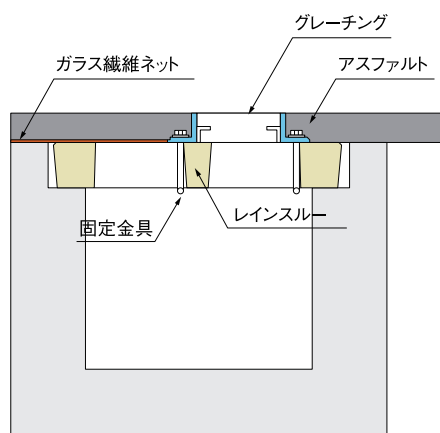


■施工断面図 (2)



幅 100mm タイプ

■施工断面図



スリット幅 9mm タイプ

■施工断面図

